

Stage Up

生涯学習情報誌
ステージ・アップ
2010年4月1日発行
隔月発行・通巻No.173
小誌はホームページからも見られます

もくじ

- 2 まち・ひと・多面体
- 3 シニアのパレット
- 4 特集
- 6 「自転車が泣いている」
情報・ホケット
- 7 施設めぐり



岡本太郎「顔」1952年（陶器 97.0×102.0×56.0cm）
川崎市岡本太郎美術館蔵

誌上ギャラリー

岡本太郎による立体作品としては、最初期のもの。陶土によるダイナミックな造形でありながらも、花器としての機能をとどめている。
一九五二年、他の作品を制作するために逗留した愛知県常滑の製陶工場にて三点制作された。内一点は、父・一平の墓碑となっている。

川崎市岡本太郎美術館 企画展
「前衛下着道—鴨居羊子とその時代」展
2010年4月17日（土）～7月4日（日）



(財)川崎市生涯学習財団

〒211-0064 川崎市中原区今井南町514-1
TEL 044 (733) 5560(代)/FAX 044 (739) 0085

<http://www.kpal.or.jp/>
ステージ・アップ TEL 044 (733) 5811
E-メール: stage-up@kpal.or.jp

当財団は市民の主体的な学びと活動を支援するため諸事業を推進しています。

まち・ひと・多面体

地域やグループ等のユニークな活動や注目すべき地域課題への取組みの成果などを紹介します。

創始者の思いがつながり発展する

私設ゆりがおか児童図書館



(館長 渋谷たけさん)

住宅街の真ん中にあるとんがり屋根のおうち。

ここ『私設ゆりがおか児童図書館』は、故 渋谷益左右(しぶやえきぞう)さんが定年退職を機に1976年、妻のたけさん(現在館長)と2人で設立した私設の図書館です。益左右さん自身が子どものころに出会った本から読書が好きになり「子どもの時代にいい本と出会うことは人生を豊かにする。子ども達に本を読んでもらうことが世の中のためになる」との思いが信念となり、開館に至りました。

《活動が広がる ゆりの子会》

図書館の仕事を手伝うボランティアグループ『ゆりの子会』が誕生したのは、開館の1年後でした。子どもと通ってくる母親たちのグループで、活動を始めてからは図書館の事務だけでなく、子育てしている中でメンバーがやりたいと思ったことや益左右さんの助言や協力で、『お話し会』『親子読書会』などが行われるようになりました。そこから色々なグループが生まれ、その活動は図書館内に留まらず、地域の中での活動に発展していきました。「子どもと一緒に通ううちに世界が広がり、子どもと共に成長した感じです」30年前にゆりの子会の活動を始め、そこからお話し会や絵本製作へと活動の幅を広げていかれた方が話してくれました。ベビーカーを押して来る親から子育てを終えた方まで、世



代の違う親同士の交流の中で、自分にとっての『何か』を見つけれられる環境。本だけでなく、そこで出会った人がつながり広がっていく。ここに図書館があることで、子どもが小さくても何かできる。ゆりの子会の会員は現在70名程。今の自分にあった活動で図書館を支えています。

親子読書会

ゆりの子座(人形劇)

なないろの会(パネルシアター)

たまごの会(素話)

わらべうたの会

どんぐりの会

(児童書・幼年童話を読む会)

手作りおもちゃの会

絵本を楽しむ会

《キラリプロジェクト》

昨年の夏『図書館で平和について考えよう』という企画が、麻生図書館との共催で行われました。『ハンナのかばん』という本を読んで感動したという話をきっかけに、ゆりの子会の中で2年間企画をあたため、『キラリプロジェクト』として市の助成金を申請し実現しました。



《ワクワクドキ 1日子ども図書館》

年に1度、5月末の土曜日に行われる『1日子ども図書館』は、益左右さんの「子どもの発想や創造性、自主性を大事にしたい」という願いがこもった企画で、図書館の1日の仕事、カウンターでの貸し出し、読み聞かせやパネルシアターなど全てを子どもたちだけで行います。その中で、ベテランの子がリードしながら経験してきたことを伝えていく。寄りそって教えてあげる姿に大人が学ぶこともあるそうです。



《みんなの図書館》



「児童図書館といっても、子どもだけでなくどの年代の人にもたくさんの良い時をくれる大切な場所です。」ゆりの子会の代表を務める米倉由布子さんが話してくれました。「親は、子どもと通う中で自分のやりたいことを見つけ、充実した時を過ごすようになる。また、子どもは、本の世界を旅することや、親や周りの大人のやっていることを子どもの頃から見ることで、自分が大人になった時へ繋がっていく。」ご自身の経験から感じたという話は、生涯学習の原点に繋がることではないかと感じました。

益左右さんの「喜びは本と共に、人々と共に」という言葉が受け継がれている図書館での活動は、小さな種を一つ一つ蒔くような活動ですが、確かな足取りで今後も大切に続いていくものと思われま

■ 問合せ

私設ゆりがおか児童図書館

☎ 044-954-1740

[月・水・土 午後1時～5時]



気功太極拳教室 ～深い呼吸で、ゆっくりした動きと全身運動で、元気と健康を！～

ようめいし 楊名時太極拳師範・財団スポーツ教室講師 こづくえ みのる 小机 實 先生



(小机 實 師範)

体力に応じ

無理なく健康を！

両足をそろえて立ち、息をゆっくり吐きながら状態を深く曲げ「ニーハオ」と心を込めた挨拶からはじまった気功太極拳教室。

気功太極拳は、ストレスを解消し、性別を問わず幅広い年齢層の方々が、それぞれの体力に応じて無理なく楽しんでもらえるものです。この教室で

は、中国古来の8つの動作からなる八段錦と24の動きからなる気功太極拳を中心に、伸びやかで大きく、ゆったりとした動きの全身運動が、内臓機能を強化し、健康に大切な“気”を養います。

師範の人柄と指導が魅力

この教室は、当財団のある川崎市生涯学習プラザで行っており、気功太極拳の素晴らしさと小机實先生の人柄や指導を気に入り通ってくる受講生で盛況です。

平成22年度の第3期(水曜コース)には、地域への還元をめざした「指導者養成講座」を開設します。

小机 實 師範 (川崎市生涯学習財団スポーツ教室講師)

- 日本健康太極拳協会会員・東京都支部会員
- 楊名時太極拳師範 ○介護福祉支援健康太極拳指導士
- ・平成13年度より、市民館、体育館、スポーツセンター生涯学習財団等において講師及びサークル育成
- ・福祉施設において、入所者を対象にリハビリを兼ねて車椅子太極拳を指導
- ・川崎市教育文化研究所主催「市民文化講演会」(気功太極拳)を担当
- ・その他に、市内中学校体験教室の指導や稲城市において「いなぎICカレッジ」の講師を担当

今回は、生涯無理なく行える楊名時太極拳を心身の健康法として捉え指導に携わっている小机實先生の気功太極拳教室の様子を、体験を通しながらお伝えいたします。

稽古前の準備の運動

《立 禪》挨拶の後、両足を肩幅に広げ自然立ちになり、肩の力を抜き、眼を軽く閉じ(半眼も可)、気を丹田に集め腹式呼吸で鼻から吸って、吸った時の2倍かけてお腹の底から細く長くゆっくり吐きます。呼吸を集中して行うことで、自然に雑念が取り除かれます。太極拳では、吐く息(呼気)を重視して、吸う息の倍くらい時間をかけます。呼吸は自然に楽な状態で行うのが望ましく、理想は「呼吸していることも忘れる」ことだそうです。

《スワイショウ》自分の手をポイと投げるように左右に振る運動で、力を抜いた無心な動きを40～50回リズムカルに行い、終るときは急にとめずに、徐々に小

シニアのパレット

シニアに視点をあてた耳よりな情報

さな振りにしていき、ゆっくりと止めます。

この運動は、血めぐりをよくしますので、便秘や肩こり、背中の筋肉痛の予防・治療によく、腰痛やぎっくり腰を防ぎ、腕や手の血液の流れをよくします。スポーツの準備運動にはもちろん、一日中座って事務仕事をする人などには特におすすめです。

楊名時八段錦～血液の循環をよくし、体を健康に！～

「弓を射る姿勢で、胸の筋肉を柔らかくします。これは肺や心臓を強化する運動で、二段錦です」などと説明しながら行う八種類の健康運動からなる八段錦。これは、気功の中でも最も完成度の高いすぐれたもので、主に内臓を強化する健康法で、繰り返し行うことで、よい健康・美容効果が期待できます。しかも、八段錦は、一つ一つが独立した八つの動きから成り、学びやすく覚えやすいという特長があり、わずか2、3分もあれば、一つの型を稽古することができます。一度に、全部しなくても、好きな型を組み合わせて、稽古することもできます。

24式の基本動作を行う太極拳

その昔、自分の身や健康を自分で守らなければならなかった時代。中国の人々は、長生きの動物を観察しその動きを真似、数千年に渡って健身拳術を編み出しました。簡化24式太極拳は、従来多くの型に時間をかけて行う伝統太極拳の型をもとに、誰もが覚えやすくするために整理し簡潔に組み直したものです。

受講生から「健康に繋がっているように思います」「やってよかった」「独りでないから続けられます」などの声が聞かれます。実際に体験して、様々な筋肉が無理なく使われ、終わった後すっきりするような感じがしました。



(スワイショウ)



(二段錦)



一人ひとりの学びと活動を支援する「川崎市生涯学習財団」

川崎市生涯学習プラザでは、市民のみなさまの生涯にわたる学習の場と機会を提供することを目的として「シニア人材活動」「生涯学習情報の収集と提供」「青少年の健全育成支援」「学習支援」などの事業を行っています。

ここで紹介した気功太極拳教室は、生涯学習財団の学習支援事業「健康・体力づくりスポーツ教室」の中の一つで、この他に「エアロビクス教室」「ヨーガ教室」「ボディケアのためのストレッチ教室」などがあり、どの教室も盛況で市民の皆さまによく活用されています。

特集

自転車が泣いている！ 悪いのは誰？ 「手軽で便利な乗り物なのに」

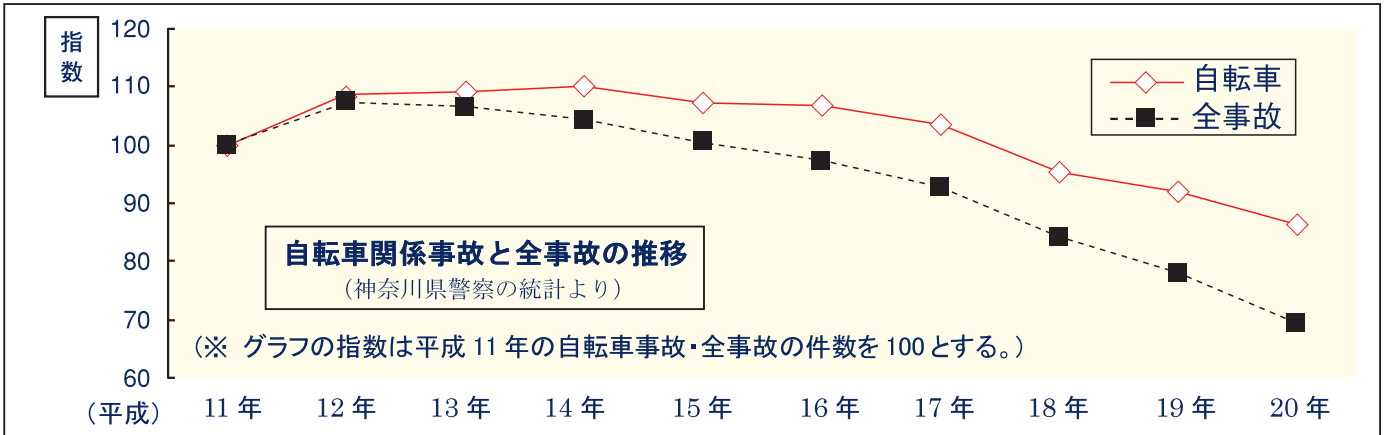


迷惑で危険が
いっぱい？

「あっ！危ない…」。自転車とすれ違うときに危険や迷惑を感じ、怒りがこみ上げてきたり逆に自分が自転車に乗っていてひやりと感じたりした人は少なくないと思います。

手軽で便利な自転車は、エコや健康志向の流れに沿って増加し、私たちの身近な交通手段として、通勤・通学や買い物そしてその他の日常生活にと多くの人に多様な用途で利用されています。しかし、県警の統計を見ると、全事故の減少に比べ、自転車事故の減少のペースが遅くなっています。事故の原因では、自転車の交通ルール無視が多いようです。また、違法駐輪や放置自転車が歩行者や車両の交通の妨げとなり問題になっています。

ここでは自転車問題の一面しか取り上げられませんが、この特集記事をもとに皆さんが家族や友だち等と自転車の交通ルールや利用のマナー等について話し合うきっかけになれば幸いです。



自転車は

車両では
ないので？

どこでも
も行ける

なんでも
できる



《自転車事故多発地域 川崎が上位！》

県下で、全事故に対して自転車事故の占める割合の高い事故多発地域は、残念ながら川崎区が1位で、中原区、幸区、高津区が上位となっています。これらの地域は、平坦な地形に加えて自転車を利用しやすい道路環境にありますが、事故の多くは、一時不停止、二人乗り、信号無視、並進(横並びでの走行)、傘差し、携帯電話、無灯火、歩行者妨害等と、自転車の交通ルールの無視が原因で引き起こされています。

これは、自転車が車両であることや二輪で不安定であるという認識が薄く、自分勝手や忙しさのために不適切な利用がなされているのかもしれない。

うかうよ！ 自転車も
乗れば車のなかまいい

二輪で
不安定

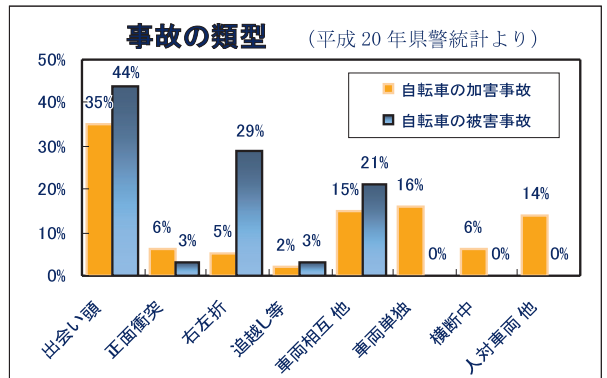
マナーと
モラルを
まもって



《主な事故原因》 自転車の事故は、出会い頭が圧倒的に多く、これは車両相互の安全不確認が起因となっていることが多いようです。主に自転車が原因となっている事故には、安全不確認、一時不停止、操作不適、前方不注意、信号無視などがあり、自転車はどんな乗り方をしてもいいと勘違いしている人がいるように思います。交差点事故が全事故の7割を占めているのも相互の不注意が原因と考えられます。年齢層別で、高校生の事故頻度が高いのは、運転技術への過信と自分勝手な気持ちからくる無謀運転が考えられ、逆に低年齢層は未熟な技術や周囲への状況認識不足から事故が起きているように思います。(高齢者は別項で記載)

《自転車も走る凶器？「安全は 心と時間の ゆとりから」》

多くの事故は、車両相互の交通ルール違反とマナーやモラルの低さが原因となって起こっています。自転車も乗れば車両で、自転車が加害者となり多額の損害賠償責任を負う事故も多くなってきています。自転車の安全な利用は、「交通違反しない」という意識ではなく、「自他の安全と命を守る」という意識が大切であり、日頃から心と時間のゆとりを持ちながら利用することが望まれます。



安全やマナーアップを呼びかける関係団体

関係諸機関と連携しながら「交通安全運動」「マナーアップキャンペーン」「交通安全教育」等など様々な活動を通して自転車事故のない住みよいまちづくりのために尽力している団体や機関の人たちが沢山います。(※紹介は一部の団体だけです)

幸区老連交通部「交通安全教室」

「高齢者は、視野が狭くなり意識と行動のズレが大きくなってきています。」
「反射材を身に付け自分の存在を…」
等と高齢者の特性を踏まえ分かり易く話す、川崎市交通安全協会の方々。



「自転車事故防止キャンペーン」

利用者にチラシ・反射材を配布し、自転車マナーアップを呼びかける中原警察署員と中原交通指導員



「自転車と共生するまちづくり委員会」の活動

手もかじかむ1月下旬の早朝、自転車を整理し正しい駐輪を呼びかけている人たちがいます。これは、「自転車が好き、ルールを守るあなたが好き」を標語に活動する委員会の方々です。この活動には、ホウキやチリトリを持っている人もおり、スーパーの店長や銀行の方、行政や警察の方等も参加して素敵なまちづくりに努めています。



知っていますか、このルール？

- ☆ 自転車は車両の仲間 (自転車も交通ルール違反に罰則)
- ☆ 自転車は、車道が原則で歩道は例外
 - * 自転車の歩道通行可能な場合
 - ・ 道路標識で指定された場合、
 - ・ 13歳未満の子どもや70歳以上の高齢者、体の不自由の人の場合
 - ・ 車道又は交通状況から見て、やむを得ないと認められる場合
- ☆ 歩行者は、歩道に「普通自転車通行指定部分」がある場合はできるだけ避けて通行する。(努力義務)

歩道を通るときは、ベルを鳴らして歩行者を押しよけたりせず、徐行又は一時停止するなど、歩行者に優しい運転をするよ。

車道を走る時は、左側通行だよ



《駐輪》 「駐輪場から自転車を出せない」「きちっと駐輪したのに上に投げられている」「点字ブロックの上に自転車が…」 「駐輪場が遠いから…」 「いったい自転車はどこに止めればいいの?」「歩道を通れないのよね」「マナーを粘り強く呼びかけることが…」等、様々な声が聞こえてくる駐輪問題。

駐輪対策に関わる人の努力やまちづくりで駐輪場設置の動き等もありますが、利用者のマナーアップの必要性も強く感じました。



自転車利用と環境整備

《走行空間》 「突然、後ろから自転車が…」 「バックを引っかけられて…」 「歩行者が急に…」 「車道で車に…」等、走行空間のはっきりしない自転車は危険が多いようです。

昨年11月7日～20日に行われた川崎駅東口周辺の自転車走行空間の社会実験は、これからの自転車対策に大きな示唆を与え、今後の道路整備や町づくりに反映されていくものと思います。



自転車専用道 (川崎区)

利用者しだいで“危険で迷惑”から“手軽で便利”な乗り物になる自転車

今回の取材を通して、多くの人が自転車を利用しているが利用者も含め殆どの方が危険や迷惑を感じた経験があることを知り、手軽で便利である自転車が大変危険で迷惑な要素をもっている乗り物であることを痛感させられました。一方で、通勤・通学、子育てや買い物、そしてレジャーなど多方面に渡って利用されている自転車を、日常生活に大変便利で有用な乗り物として捉え活動している様々な団体の方々がいることを知ることができました。

その方々が、「住みよいまちをつくりたい」「自転車を上手に使うって欲しい」という願いから、自転車利用のマナーやモラルについて呼びかけ、黙々と自転車を移動し整理をし、時に違法駐輪をした人の心無い言葉にも丁寧に答えたりする姿を見て本当に頭の下がる思いがしました。逆に点字ブロック上に駐輪してある様子に寂しさを感じさせられました。

自分と人に優しい運転を!

自転車も車の仲間



- ☆ そのスピード安全なの? → 歩行者に優しい運転を!
- ☆ 透視ができるのですか? → 交差点では一時停止を!
- ☆ ここはあなたの駐輪場? → 迷惑駐輪をしていない!
- ☆ あなたが居るのわかる? → 夜間はライトの点灯を!
- ★ 自分は安全ルール (二人乗り・並進・飲酒運転の禁止等) を守っているだろうか?

《路面標示》



(中原区交通安全母の会)

情報ポケット

財団主催の各種講座のご案内やお知らせ

◆NPO法人かわさき市民アカデミー ～魅力ある新しい講座開設にむけて～

かわさき市民アカデミーでは、毎年各分野に優秀な講師を招いて魅力ある講義を開講し、質の高い学びが展開されています。しかし、理事の皆さんはこれに留まらず、さらに新しい魅力ある講座を開講し、受講生のニーズに応えようと日々努めています。

2月にとどろきアリーナで開催された川崎国際環境技術展に、NPO法人かわさき市民アカデミーの副理事長はじめ4名の理事が出向きました。理事の皆さんは、現在のアカデミー講座のパンフレットを広げながらその趣旨を説明し、最先端の技術を持つ企業に講座への参加と協力を精力的にお願いして回っていました。

NPOの皆さんや運営に関わる方々の努力もあり、2010年度前期は例年よりも盛況な申し込み状況となりました。これからもNPOの取り組みに期待したいと思います。

詳しくは、財団ホームページ(<http://www.kpal.or.jp>)をご覧ください。

川崎国際環境技術展2010 (2月4日・5日)

川崎の地から先端の技術をはじめ現在の世界の環境問題に即応性の高い環境技術を広く国内外に情報発信する技術展。



(写真上 左から理事の乾、真田の両氏)

市民アカデミー受講生のつどい

去る2月22日(月)、「かわさき市民アカデミー受講生のつどい」が当生涯学習プラザ4階大会議室で、講師8名を含め95名の受講生の参加を得て盛況に開催されました。和田あき子学長(写真右)は挨拶で、「当アカデミーのシステムは全国的にみても稀で素晴らしいものであり、それを支えている世話人の方の働きが大きい」「講師の先生の話では、受講生の学ぶ意欲や知識が高く、大学で教えるより緊張する」等と話されていました。受講生の感想や要望なども聞かれ、充実したつどいとなりました。

参加者から、第2部の林家たけ平の落語の設定もよかったという感想も聞かれました。



パソコンセミナー受講生募集

パソコンの基礎から応用まで、幅広く講座を開催しています。申込締切日を過ぎても空いている場合もありますので、詳しくはお問合せください。(定員 各講座15名)

講座No.	講座名	開催日	受講料(円)	申込締切
4-F	パソコンステップアップ	4/20(火)・21(水)	13,000円	4/5(月)
4-G	Word・Excel復習(演習)	4/23(金)	6,500円	4/8(木)
4-H	PowerPoint	4/26(月)・27(火)	13,000円	4/9(金)
4-I	デジカメ入門	4/28(水)	5,000円	4/13(火)
5-A	Excel中級	5/11(火)・12(水)	13,000円	4/26(月)
5-B	デジタル画像編集処理	5/13(木)	5,000円	4/28(水)
5-C	Word活用	5/14(金)	6,500円	4/30(金)
5-D	Excel初級	5/17(月)・18(火)	13,000円	4/30(金)
5-E	中高年齢者のためのパソコン入門	5/19(水)・25(火)・6/4(金)・10(木)・18(金)	25,000円	5/6(木)

○受講時間…10:00～16:00(昼休憩1時間あり)

○対象…18歳以上 ※但し、5-Eは概ね50歳以上の方を対象にしています。

○会場…川崎市生涯学習プラザ 3階研修室

○申し込み…はがき・FAX・電話で。はがき、FAXの場合は希望講座No、〒、住所、氏名(ふりがな)、電話番号、FAX番号、年齢、受講目的を明記。

〒211-0064 中原区今井南町514-1 川崎市生涯学習財団 事業推進室 パソコンセミナー係

■問合せ 事業推進室 ☎044-733-5894 FAX 044-733-6697

財団が管理運営する施設をご紹介します

施設めぐり

川崎市生涯学習財団は6つの指定管理施設の運営に携わっています。
今回は、そのうち3つの施設の今年度の主な事業を紹介します。

青少年の家 ～青少年を中心に幼児からシニアまで～

川崎市青少年の家は、団体宿泊研修設備を有する青少年教育施設として、市民の皆さんに広く活用されています。「青少年の家」という施設名称からか、各種行事の折に施設の利用法について説明したり、アンケート調査をしたりすると、「利用できるのは、青少年だけかと思っていました。」という声が聞かれます。そこで、青少年の家では、幼児からシニアまであらゆる世代の方々に利用していただける施設を目指して今年度も次のような企画を立てています。まず、幼児を対象にした「よちよち歩きの子あつまれ」です。内容としては、6月にはウサギやモルモットなどの小動物と触れ合うことができる移動動物園を、9月にはプールサイドで水遊びを、11月には焼き芋大会を、3月には歌のお姉さんや体操のお兄さんと歌を歌ったりリズム遊びをしたりします。シニアを対象にしたものは「シニア卓球教室」です。毎週火曜日にプレーホールで、上手な人が経験の少ない人に指導をしたりゲームをしたりして皆で和気あいあいと卓球を楽しんでいただきます。その他にも、「エコチャレンジクラブ」や「ほのほのスクール」などの開催を予定しています。これらの事業を通して、幼児からシニアの方々までが利用できる青少年の家にしていきたいと思っています。皆様のご利用、ご参加をおまちしています。



園庭で焼き芋大会(平成21年11月)

■問合せ ☎044-888-3588

子ども夢パーク ～夢パークの春夏秋冬～

川崎市子ども夢パークは、「川崎市子どもの権利に関する条例」に基づき、それを具現化するための施設として2003年7月にオープンしました。自分の責任で自由に遊び、ありのままにいられる場として、たき火や水遊びなどができるプレーパーク(冒険遊び場)やサイクリングロード、全天候型スポーツ広場、音楽スタジオ、ログハウス、乳幼児や障がいのある方が利用できる部屋「ゆるり」、本が置いてある部屋「ごろり」、不登校児童生徒の居場所として「フリースペースえん」などがあります。夢パークでは年間を通してたくさんのイベントが行われています。今回は4大イベントをご紹介します。



《夢パまつり祝7周年》
7月19日(祝・月)
10:00~予定
昨年は水遊びスペシャルを開催。今年もお楽しみに!!

《夢♪交響楽》
(ドリームシンフォニー)
歌や演奏、踊りなどの野外コンサート
※5月下旬~6月中旬の日曜日



《こどもゆめ横丁》
子どもたちが自分たちで売るものを考え、お店を作り、商いをします。
※10月末~11月上旬の休日

《初夢!新春イベント》
もちつき体験、もち&とん汁販売、どんと焼き、書初め、ベーゴマやかるたなどの昔遊び。
※1月上・中旬の休日



(*日程については、お問合せください) ■問合せ ☎044-811-2001

宮前スポーツセンター ～より幅広い利用者の事業展開をめざして～

昨年度は、20万人の皆さんに宮前スポーツセンターをご利用いただきました。今年度もより一層の内容充実を図ってまいります。中でも、今年度はニュースポーツとしてズンバダンス教室を取り入れました。このズンバダンスは、現在全国的に話題を呼んでいる今が旬のラテン系の踊りで、初心者でも気軽に幅広い年齢層の皆さんに参加いただけるものです。また、昨年9月から立ち上げました保育ボランティアが好評でしたので、今年度は3・4歳児親子教室の他に、ピラティス教室、ズンバ教室(3期より)、ヨガ教室(3期より)にも拡大します。お子さんがいてなかなか運動できなかった方は是非ご利用ください。60歳以上の方を対象にした「いきいき体操教室」にも力を入れていきたいと思っています。この教室は、毎回心拍数や血圧、体脂肪および骨格筋率を計り、ご自分の健康に気を配っていただき、いつまでも明るく健康でいられることを目指していきますので是非ご参加ください。



ZUMBA(ズンバ)



保育ボランティア



いきいき体操教室

■問合せ ☎044-976-6350

川崎・しんゆり芸術祭2010

チケット好評発売中!

4月 ~April~

24[土]	15:00	日本オペラ協会公演「魅惑の美女はデスゴッデス！」	■全席指定/S席9,800円 A席6,800円 B席3,800円 ■会場①
	17:00	ホナガヨウコ企画 音体パフォーマンス公演「リアル感電!!」	■全席自由/一般2,800円 学生2,300円 小学生1,200円 ■会場④
25[日]	15:00	日本オペラ協会公演「魅惑の美女はデスゴッデス！」	■全席指定/S席9,800円 A席6,800円 B席3,800円 ■会場①
	15:00	ホナガヨウコ企画 音体パフォーマンス公演「リアル感電!!」	■全席自由/一般2,800円 学生2,300円 小学生1,200円 ■会場④
28[水]	19:00	安達久美フュージョン・ロックコンサート	■全席自由/2,800円 ■会場①
29[木・祝]	14:00~	アルテリッカ・ダンスパーティー 昼の部	■入場料/3,000円 ■会場⑥
	18:00~	アルテリッカ・ダンスパーティーの夕べ	■入場料/5,000円 ■会場⑥
	15:00	小川典子コンサート (ゲスト:長谷川初範)	■全席指定/S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円 ■会場①
30[金]	19:00	オペラシアターこんにゃく座 オペラ『ネズミの涙』	■全席指定/A席3,500円 B席2,500円 ■会場⑥



安達久美

5月 ~May~

1[土]	13:30	アルテリッカ演芸座「落語(近未来の)名人会」	■全席自由/2,000円 ■会場⑥
	15:00	藤原インターナショナルコンサート	■全席指定/S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円 ■会場①
2[日]	13:30	アルテリッカ演芸座「落語(近未来の)名人会」	■全席自由/2,000円 ■会場⑥
	14:00	劇団民藝「神戸北ホテル」	■全席指定/5,000円 ■会場⑥
3[月・祝]	13:30	アルテリッカ演芸座「アルテリッカ寄席」	■全席自由/2,000円 ■会場⑥
	14:00	「狂言を楽しむ」大蔵流狂言 山本家	■全席指定/3,500円 ■会場⑥
	14:00	京楽座 中西和久ひとり芝居「しのだづま考」	■全席指定/3,500円 ■会場⑥
	15:00	ゆったり・パロック・しんゆりがおか ~藤原歌劇団が贈る初期パロック声楽曲の世界~	■全席指定/2,800円 ■会場②
	15:00	明日の巨匠たち2010 (昭和音楽大学・同短期大学)	■全席自由/1,500円 ■会場④
4[火・祝]	11:00	山猫合奏団「セロ弾きのゴーシュ」	■全席指定/2,800円 ■会場⑥
	14:00	アルテリッカ演芸座「マセキライブ@しんゆり」	■全席自由/2,000円 ■会場⑥
5[水・祝]	①14:00 ②18:00	明日の巨匠たち2010(玉川大学芸術学部パフォーミングアーツ学科)	■全席自由/1,500円 ■会場④
	15:00	瀋陽音楽学院 青年民族管弦楽団コンサート	■全席指定/2,800円 ■会場②
	18:00	和太鼓「梵天」10周年記念公演『空』~kuu~	■全席指定/3,500円 ■会場⑥
6[木]	19:00	守屋純子「Jazz Meets Classic」ライブ	■全席指定/2,800円 ■会場②
8[土]	15:00	国府弘子ピアノdeシネマ ~昭和音楽大学管弦楽団とともに~	■全席指定/S席3,500円 A席2,500円 B席1,500円 ■会場①
	15:00	明日の巨匠たち2010(私立桐光学園高等学校、川崎市立高津高等学校)	■全席自由/無料 ■会場④
9[日]	15:00	東京交響楽団アンサンブルコンサート	■全席指定/2,800円 ■会場②



アルテリッカ寄席/内海桂子



京楽座/中西和久



マセキライブ@しんゆり/ナイツ



劇団民藝「神戸北ホテル」



東京交響楽団/グレフ・ニキティン

- ① 昭和音楽大学 テアトロ ジーリオ ショウワ
- ② 昭和音楽大学 ユリホール
- ③ 昭和音楽大学 北校舎第1スタジオ
- ④ 川崎市アートセンター アルテリオ小劇場
- ⑤ 川崎市麻生市民館ホール
- ⑥ 新百合21ホール

チケット購入のご案内

インターネット・電話

- ① **インターネット** (ホームページから24時間対応 要事前登録・無料)
 - http://www.artericca-shinyuri.com/ (パソコン)
 - http://www.artericca-shinyuri.com/m/ (携帯)

- ② **電話**
 - 川崎・しんゆり芸術祭(アルテリッカしんゆり)2010チケットセンター
 - 電話 044-952-5082
 - (9:30~17:00)

窓口販売

- A 川崎市アートセンター**
(窓口販売 9:30~19:30 毎月第2月曜除く)
- B 新百合21ホール**
(窓口販売 10:00~19:30)
- C (株)プレルーディオ** [昭和音楽大学北校舎内]
(窓口販売 10:00~17:00 土・日・祝日除く)
- D マイタウン21チケットセンター**
[新百合ヶ丘マフレ(写真工房影)内]
(窓口販売 9:00~21:00 無休)
※お近くのセブンイレブンでも直接お問い合わせいただけます。



○A、B、C、D: 地図参照

※3歳以下のお子様でも、お席が必要な場合は有料となります。